

事務事業名		農業集落排水処理施設整備事業			会計	下水道	事業No. 19 - 2		
課等名		浄化管理センター	係等名		事業種別	政策	開始	23	終了
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
	施策	45	居住基盤の向上						
目的	対象(誰・何を)	農業集落排水処理施設及び小規模集落排水施設			対象指標	指標名及び単位		24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	老朽化した処理施設の機能診断の実施及び整備計画策定				処理施設数			11
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度(%)				整備計画施設数			9
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	整備計画策定済箇所			9	9	9	9	
	成果指標	整備計画策定実施率(%)			100	100	100	100	
	定性目標								
事業概要	<p>農業集落排水処理施設及び小規模集落排水施設については、各処理施設や設備機器に老朽化による機能低下が見られるようになったので、機能回復及び放流基準確保のために計画的に施設の整備を行う事業である。 機能診断については、地域自主戦略交付金(県補助金 100%)で実施する。</p>								
24年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	<p>1 農業集落排水処理施設機能診断 (堤田、更生太田 計2カ所) 2 整備計画策定 9箇所</p>				1 事業の進捗率(診断実施数/対象施設数)		1 100%		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		13,010	3,003	3,003	0	(県)地域自主戦略交付金(10/10)			
国庫支出金									
県支出金		13,000	3,000	3,000	0				
起債									
その他									
一般財源		10	3	3	0				
人件費計(千円)②		966		966					
正規職員所要時間		240		240					
臨時職員所要時間		100		100					
総事業費①+②		13,976	3,003	3,969	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	農業集落排水処理施設機能診断(堤田、更生太田 計2カ所)、整備計画策定9箇所については完了した。								
改革改善の考え方	①問題点	現在稼働していないオゾン脱臭装置等の整備等、維持・修繕工事がメインとなることから補助事業を取り入れた修繕、改築更新が課題となる。							
	②改革提案	処理施設の整備計画を策定し、事業を計画的に実施することで、施設、機械電気設備等の耐用年数の延命化を図る。							